



高速道路のお客さまと地域の皆さまに愛されるSA・PAをめざして

当社グループでは、快適な休息をご提供できるよう地域の特性を活かした店舗づくりや品揃え、清潔で快適なトイレや、駐車場の整備など、高速道路のお客さまと地域の皆さまにくつろぎ、楽しさ、にぎわいを実感していただける空間を提供します。

魅力ある店舗づくりや、新たなサービスの導入

心とむ空間や地域の魅力を発信する休憩施設として、お客さまや地域の皆さまに親しんでいただける店舗をめざしています。

また、セミセルフレジの設置によるレジ待ち時間の短縮等、お客さまの利便性向上に取り組んでいます。



九州自動車道 広川SA(上り線)
「昭和食堂(レストラン)」として、昭和の名車展示や昔懐かしいメニューを提供



大分自動車道 山田SA(下り線)
ショッピングコーナーほかにセミセルフレジを設置

電子マネー（交通系・nanaco等）導入によるキャッシュレス化

お客さまにお食事やお買い物を快適に済ませていただけるよう、SA・PAでは電子マネーを導入するなどキャッシュレス化を推進しています。2020年4月以降は、さらに取り扱いの電子マネーを拡充しました。



イオンNEXCO西日本カード好評発行中

電子マネー導入一覧

POSレジ					券売機	

※「楽天Edy」は、楽天グループのプリペイド型電子マネーサービスです。

※点線内の電子マネーは2020年7月下旬に導入予定

SA・PAで子育て応援

赤ちゃん連れのお客さまに安心して高速道路をご利用いただけるよう、2021年までにすべてのSAで24時間利用可能なベビーコーナーを設置します。また、2019年9月からは哺乳瓶へ移し替えるだけで飲める液体ミルクの販売を開始しました。

ベビーコーナー 88カ所のSA・PAに設置済 ※2020年3月末時点



オムツ替台



授乳室



液体ミルクの販売

85カ所のSA・PAで販売中
※2020年3月末時点

SA店舗の建替におけるお客さまサービス向上へのチャレンジ

店舗の建替工事中であっても、店舗営業によるサービスの提供を最大限継続できるよう、曳家と呼ばれる建築工法をSA店舗の建替で初めて採用しました。

これにより、通常の建替工事であれば店舗の営業休止が約8ヵ月必要なところ、12日に抑えることに成功しました。引き続き店舗の建替の際には、曳家による建替も含めお客さまへの影響を小さくする取り組みによりサービスの向上をめざします。

曳家による店舗建替の様子



①新店舗建築完了

②旧店舗解体完了

③新店舗移動(曳家)完了